餅つき

１２月１５日（金）、冬を感じさせないくらい暖かい天気の中、えのくま幼稚園では年末の恒例行事『餅つき』を行いました。

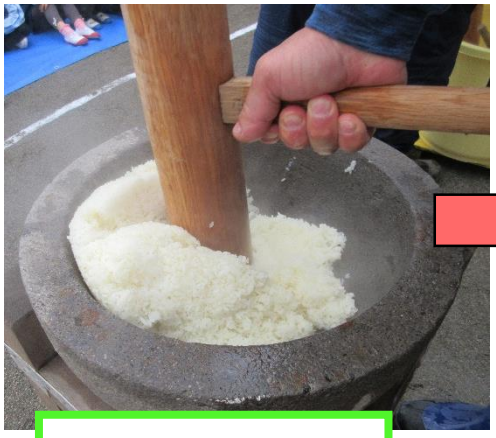
担当の先生から、餅つきの由来や臼や杵などの道具の説明を聞いた後、元気いっぱいに「もちつき」の歌を歌いました。その後はクラスの代表のお友だちが、ボランティアのお父さん方と一緒に「よいしょ～！よいしょ～！」の掛け声に合わせてお餅をつくことができました。つきあがったお餅を、ボランティアのお母さん方に丸めてもらい、美味しいきなこ餅が完成すると、柔らかい感触を手で感じながら噛みしめ、あっという間に食べ終わり、おかわりをする子も沢山いました。

ボランティアのお父さん・お母さん、お手伝いいただき、ありがとうございました。

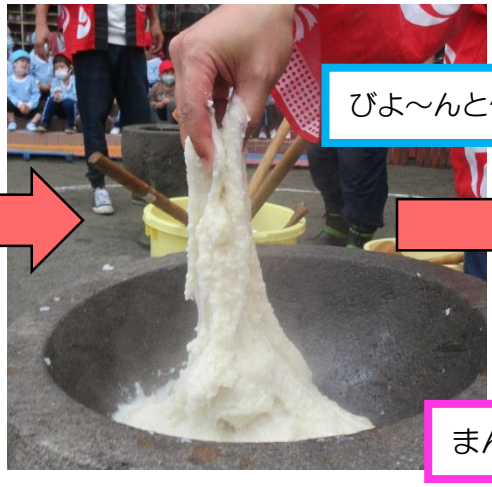
話を聞いた後、全身を使って歌を歌いました♪

杵が重たかったけど、お父さんが一緒に持ってくれたから、上手につけたよ！！

よいしょ～！！！よいしょ～！！！



もち米をついて～～～



びよ～んと伸びたら

まん丸お餅の出来上がり☆☆

あ～お餅のいい匂い～

餅つきを通して、日本の伝統行事に触れることができた子どもたち！！「世界一美味しいきなこ餅だった～」「また食べたいな～」と、とても満足している様子でした♡
これからも行事や日々の活動・経験を通して、すくすくと大きくなってほしいと思います☆☆